

実績報告書提出時における提出写真チェックリスト

提出写真項目	チェック項目	チェック欄
全般	・施工全体の流れが確認できる写真であること。	□
	・写真は、掲げている標識の文字、記載事項が読めるよう鮮明にすること。（確認できない場合には、近接撮影を追加すること。）	□
	・撮影方向を統一すること。	□
	・写真の撮影日が確認できること。	□
着工前	・設備士がヘルメットを着用し正面を向き、顔がはっきり分かるようにし、標識、看板と一緒に撮影すること。	□
	・背景に工事を行う場所（設置場所）の周辺状況（地面・家屋等）とともに撮影すること。	□
	・国土交通省「浄化槽工事業に係る登録等に関する省令第9条」に定める別記様式第8号、または第9号の標識を掲げていること。	□
掘削工	・土砂が崩壊しないように、関係法令等（労働安全衛生規則等）に従い、適切に行うこと。	□
	・安息角をとって掘削していること、または山留め工が確認できること。	□
	・スケール等を使い、掘削をした部分の深さ、床付け面の長さ、幅が確認できること。	□
	・湧水・雨水等は、排水ポンプ等を使用して排除していることが確認できること。	◇
砂利地業	・根切り底に砕石を敷き詰め、ランマー等による転圧作業が確認できること。	□
	・砕石厚100mm以上が確認できること。	□
	・割栗石を使用した際には、隙間部分に砕石を敷き詰め、ランマー等による転圧作業が確認できること。	◇
捨てコンクリート工	・捨てコンクリートを施工する場合、厚さは50mm以上とし、仕上がりの厚さが確認できること。	◇
	・PCコンクリート底版を使用する場合で、捨てコンクリートを施工した場合には、施工作业が確認できること。	◇
基礎コンクリート工	・現場打ち基礎底版の場合、スパーサーブロックを使用していることが確認できること。	□
	・現場打ち基礎底版の場合、型枠、配筋の状況が確認でき、スケール等を使い、配筋のピッチが確認できること。（鉄筋が全て確認できること。）	□
	・現場打ち基礎底版の場合、基礎コンクリートの養生が確認できること。（ブルーシート等でコンクリートを覆い、既定の養生期間が確認できること。）	□
	・PCコンクリート底版を使用する場合、底版の寸法（縦・横・高さ）が確認できること。	□

提出写真項目	チェック項目	チェック欄
基礎コンクリート完成	・スケール等を使い、コンクリートの大きさ及び厚さが確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・PCコンクリート底版を使用する場合、水準器を使用し、水平（縦・横）が確認できること。	<input type="checkbox"/>
浄化槽本体	・浄化槽のメーカー名、型式、人槽が確認できること。	<input type="checkbox"/>
本体据付工	・水準器を使用し、水平（縦・横）が確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・埋戻し前（中）のホース等により本体に水を注入していることが確認できること。	<input type="checkbox"/>
埋め戻し工	・良質な砂を使用していることが確認できること。（掘削土を用いる場合、水締め・つき固めが行いやすく、礫が混ざっていないこと。）	<input type="checkbox"/>
	・埋め戻しの途中で散水している状況が確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・突き固め用の器具（突き棒・ランマー等）を用いて転圧をしていることが確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・埋め戻しがすべて終わったことが確認できること。	<input type="checkbox"/>
嵩上げ工	・嵩上げ材を使用し、コーキングが確認できること。	<input type="checkbox"/>
嵩上げ完成	・スケール等を使い、高さが300mm以下であることが確認できること。	<input type="checkbox"/>
スラブコンクリート工	・砕石を敷き均し、転圧作業が終わったこと、及び仕上がり厚さが確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・スパーサーブロックを使用していること、型枠が施されていることが確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・型枠、配筋の状況が確認でき、スケール等を使い、配筋のピッチが確認できること。（鉄筋が全て確認できること。）	<input type="checkbox"/>
	・マンホールの開口部の周囲に補強筋が入っていることが確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・スラブコンクリートの養生が確認できること。（ブルーシート等でコンクリートを覆い、既定の養生期間が確認できること。）	<input type="checkbox"/>
スラブコンクリート完成	・スケール等を使い、コンクリートの大きさ及び厚さが確認できること。	<input type="checkbox"/>
完成	・工事の竣工確認を行った浄化槽設備士とともに、浄化槽上部、周辺状況が確認できること。	<input type="checkbox"/>
ブロー設置	・ブローの設置状況が確認できること。	<input type="checkbox"/>
	・ブローの据付台は、建屋基礎から十分離して設置していることが確認できること。	<input type="checkbox"/>
放流先	・側溝等、敷地内処理装置、既設管（樹）への接続状況が確認できること。	<input type="checkbox"/>

提出写真項目	チェック項目	チェック欄
	・放流先が確認できること。	<input type="checkbox"/>

上記のとおり確認したことを証明します。

年 月 日

担当浄化槽設備士氏名

(浄化槽設備士免状の交付番号)

※ 工事写真アルバムは、A4ファイルとする。

※ 工事写真の提出は、アルバム1部とする。

※ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領（令和5年版）」を参考にすること。